

総務生活委員会会議録

1 日 時 令和7年9月3日（水曜日）

開会 午後1時23分

閉会 午前2時26分

2 場 所 第1委員会室

3 出席又は欠席した委員の氏名

（出席）	委員長	山田雅徳	副委員長	岡崎亨一
	委員	森安健一	委員	三宅啓介
	〃	高谷幸男	〃	津神謙太郎
	〃	山口久子	〃	剣持堅吾
（欠席）	なし			
（その他出席者）	なし			

4 職務のため出席した議会事務局職員の職氏名

議会事務局長	小原純	同次長	日笠哲宏
同主幹	関藤克城	主任	東宗利

5 説明のため出席した者の職氏名

副市長	中島邦夫	政策監	難波敏文
秘書室長	丸野裕子	総合政策部長	入野史也
政策調整課長	林啓二	総務部長	内田和弘
総務課長	小川修	財政課長	岡真里
あたたか市民部長	三宅伸明	日本一優しい市役所推進課長	林直方
ワンストップ課長	小野美千代	人権・まちづくり課長	倉本伸一
交通政策課長	藤原優		

6 報告事項その結果

報告事項

（1）服部駅前トイレ設置設計委託業務について

7 報告の概要

別紙のとおり

8 その他必要な事項

別紙のとおり

開会 午後1時23分

○山田雅徳委員長 ただいまから総務生活委員会を開会いたします。

本日の出席は8名全員であります。

これより、所管事務調査を行います。

報告事項（１）、服部駅前トイレ設置設計委託業務について当局の報告を願います。

交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 それでは、報告事項（１）、服部駅前トイレ設置設計委託業務についてにつきまして御説明いたします。

資料１、１ページを御覧ください。

ページ上段の航空写真の服部駅前トイレ建設予定地でございますが、青丸は既設トイレの箇所になり、赤丸が新たに設置するトイレの建設予定地になります。

また、ページ下段は、現在の服部駅前トイレの写真になります。

まず、令和７年３月７日、一般会計予算審査特別委員会総務生活分科会において御審議していただいた服部駅前トイレ設置設計委託についてでございますが、分科会における当時の交通政策課長の説明において、ＪＲの基本的な考え方は、１日の乗降者数おおむね３,０００人未満の駅につきまして、駅の簡素化、トイレの撤去、こういったものを経費削減の観点から進めていこうというふうに考えております。その中で、総社市といたしましては、ＪＲの考え方を見据えて、駅構外にトイレの設置というものを考えている状況であり、予算議決後、ＪＲと協議を進めていくという方向性であると答弁しており、さらに１日の平均乗降者数が多い駅、東総社駅と服部駅、まずここに焦点を当て、この両駅を比較したときに、服部駅は岡山県立大学が近くにありますので、若者が多く暮らしている、利用しているというところ、あと今現在、東総社駅、服部駅、どちらにもトイレはございますが、東総社駅のほうは改札の外から利用できるトイレの形態でございます。服部駅につきましては、改札の中からはしかトイレが利用できない状況であるので、まず服部駅のほうということで進めている、こういった内容の答弁をさせていただいておりました。

新年度になり、ＪＲと協議を重ねてまいりましたが、桃太郎線の駅に関しましては、１日の乗降者数３,０００人未満でも、現段階で服部駅のトイレは当面の間撤去しないという方針であることが分かりました。

また、一方で、豪溪駅でございますが、例えば仮設トイレの設置、こういったものを地元あるいは関係機関と協議をしていながら考えていきたいという内容の答弁をさせていただいておりました。

そこで、当初予算で御議決いただいております、服部駅前トイレの新設に係る設計等委託料２５０万円の予算を、豪溪駅の仮設トイレの設置に優先させていただきたいと思っております。

資料２ページを御覧ください。

ページ上段の航空写真の豪溪駅周辺地図でございますが、赤丸が仮設トイレの設置予定地と考え

ております。

また、ページ下段は、イメージ及び参考になりますが、備中川面駅に設置しています仮設トイレの写真になります。このようなトイレを豪溪駅に設置したいと考えております。

このたび、服部駅、豪溪駅、両駅のトイレに係りますＪＲ協議及び駅周辺の現状を総合的に検討し、協議を重ねた結果、豪溪駅に仮設トイレを設置することが適当であると再検討をしているところでございます。

以上、報告事項でございます。

○山田雅徳委員長 これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

三宅委員。

○三宅啓介委員 すみません、ちょっと確認させてください。

服部駅のトイレは、ＪＲはそのまま当面残すので、ここの建設は、予定地という、これは建設はなくて、その分、豪溪駅のほうを建設しますというふうな理解でいいんですか。

○山田雅徳委員長 交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 三宅委員の御質問にお答えします。

まずは、服部駅につきましては、撤去しないという方針でありますので……。

（「ＪＲがね」と呼ぶ者あり）

○藤原 優交通政策課長（続） ＪＲのほうが、そういう方針であることが分かりましたので、トイレがない、一旦、豪溪駅のほうへ仮設トイレの設置をする。その後に、服部駅の設計委託を進めていくと。

（「豪溪駅」と呼ぶ者あり）

○藤原 優交通政策課長（続） あ、豪溪駅の設計を進めていくというふうに考えております。

○山田雅徳委員長 ちょっともう一度。

（「ちょっと分かりにくかった」と呼ぶ者あり）

○山田雅徳委員長 今、二つの駅が出てきたんで、ちょっと混乱したんで。

（「豪溪駅はどうするんか」と呼ぶ者あり）

○山田雅徳委員長 交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 すみません、再度説明いたします。

服部駅に関しましては、駅トイレを撤去しないという方針が分かったので、そこは建設はやめます。

豪溪駅に関しましては、一旦は仮設トイレを設置した後、設計等委託を出す予定でございます。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 三宅委員。

○三宅啓介委員 分かりました。

それで、もう一度ちょっと確認させてください。

服部駅は、ＪＲの駅トイレはそのまま残すので、触らないと。何も触らないと。

豪溪駅のほうは、今トイレがないので、ここにまず仮設トイレを造って、その後、本格的な、正式なトイレを今後造っていくという流れということですよ。

○山田雅徳委員長 交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 三宅委員の再度の御質問にお答えします。

三宅委員のおっしゃるとおり、そういう考えであります。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 他に質疑はありませんか。

三宅委員。

○三宅啓介委員 すみません。もう一点だけちょっとお尋ねします。

ＪＲの考え方としては、服部駅は期間を示したとか、今後いつまでトイレを残すとか、何かそういう話はあったんですか。それは全くない。ちょっと教えてください。

○山田雅徳委員長 交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 三宅委員の御質問にお答えします。

ＪＲから、いつまで残しとくとかというようなはっきりしたことは提示されておられません。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 三宅委員。

○三宅啓介委員 分かりました。ということは、もしも服部駅のほうも、ＪＲが今後撤去しますという方向性を示したならば、総社市としては服部駅のほうにも設置していくように今後動いていくという考え方でよろしいですか。

○山田雅徳委員長 交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 三宅委員の再度の御質問にお答えします。

三宅委員の言うとおり、やはり服部駅もそのような考えになっていきます。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 高谷委員。

○高谷幸男委員 お尋ねしていいかどうか分かりませんが。

服部駅については、ＪＲの用地であろうと思います。今度、豪溪駅に仮設トイレをするのも、ＪＲの土地でしょうね。それに設計の250万円を充てるとすれば、設計はこれは要らない、仮設トイレが250万円のできる、そういう解釈でもいいんですか。

○山田雅徳委員長 交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 高谷委員の御質問にお答えします。

250万円を使いまして、今年度、豪溪駅に仮設トイレというふうに考えております。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 用地については。

○藤原 優交通政策課長（続） 用地につきましては、ＪＲから無償提供ということを知っておりますので、用地については問題ないということになると思います。

豪溪駅のほうなんですけれども、設計のほうも出す予定で考えております。

以上でございます。

（「250万円は」と呼ぶ者あり）

（「仮設をすると思うとるで」と呼ぶ者あり）

○山田雅徳委員長 今、こちら側の認識としては、服部駅のトイレを設置するための設計等委託料の250万円、設計等委託料の250万円を使って、豪溪駅に仮設トイレを造ると。今の説明だと、設計委託料を使って仮設トイレを造って、それとは別に豪溪駅に新たにトイレを造るための設計等委託料はまた別個で出てくるもんだという説明で理解をしているんですけど、それでよろしいですか。

交通政策課長。

○藤原 優交通政策課長 すみません、説明不足で申し訳ございません。

250万円を流用いたしまして、豪溪駅のほうに仮設トイレ及び設計等委託のほうを考えております。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 足りなければまた補正が入ると。

高谷委員。

○高谷幸男委員 そうすると、250万円で設計し、仮設トイレもできるということでもいいんですね。

それと、もう一点のＪＲの土地をお借りする、無償提供でお借りする、協定書か何かきちっと結んでいくんですか。年数は関係なしに。その辺はどうですか。

○山田雅徳委員長 あたたか市民部長。

○三宅伸明あたたか市民部長 高谷委員の御質問にお答えします。

一応、今の時点での250万円というのは、御議決いただいている予算の範囲内で、今回、予算を有効に活用させていただきたく、まずは仮設トイレをと思ってます。早急というお声も地元からいただいておりますので、仮設トイレで予算流用という形で、恐らく使用料及び賃借料になると思うんですけども、そこで執行させていただき、残りの金額で設計委託を出すという予定にしておりますけれども、その部分で、例えばもしも不足するようであれば、間に合えば12月補正予算の増額補正という形もあろうかと思います。今のところは、その250万円で仮設を取り急ぎ設置する。いけそうであれば、その設計の部分で、残りの金額で設計を出すという段取りにしております。

それから、ＪＲの無償譲渡につきましては、無償で貸していただけるのであれば、やはり協定というものは想定して、今後、話のほうを進めてまいりたいと思いますが、もともとあったトイレのところに今は仮設トイレをと思ってはおるんですけども、あのあたり広い場所もございますの

で、もしかしたら駐車場側のほうの、もうちょっと利便性がいいようなところになるかもしれませんし、今の案では前あったトイレのところに仮設を設置しようというところで、今、検討しているところでございます。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 高谷委員。

○高谷幸男委員 何とか、何とか理解できたと思っております。

近隣の企業あるいは公共施設、個人の家あるいは地域住民、観光客等々、恐らくこれができるは大変喜ばれると思います。できるだけ早くやっていただければありがたいと思います。

よろしくをお願いします。

○山田雅徳委員長 あたたか市民部長。

○三宅伸明あたたか市民部長 高谷委員のおっしゃるとおり、本当に地元の要望もございまして、早くＪＲと協議を詰めさせていただきまして、まずは仮設トイレの設置、これを早くやっていきたいと思っております。

以上でございます。

○山田雅徳委員長 他に質疑ありませんか。

岡崎副委員長。

○岡崎亨一委員 ありがとうございます。交通政策課前任者の方との以前のお話ですと、当初は服部駅の話もないところに、豪溪にという話のときに、たちまち当初予算では仮設で置かせていただいて、様子を見ながら本格的なトイレを設置するかどうかを決めていくって話だったんですけども、もうたちまち、名勝豪溪へ行かれる方もおられるので、それに恐らく間に合わず方向で仮設を設置し、ですけどもあくまでもこれは今の資料にある高梁の備中川面駅の仮設トイレは、ずっとあのまま地域が管理されて、仮設がいわゆる常設になってますけども、うちは違って、仮設トイレはあくまでも仮設トイレ、なおかつ本式のトイレを設置するという考えになったという、最終的にその結論でいいわけですね。確認です。

○山田雅徳委員長 あたたか市民部長。

○三宅伸明あたたか市民部長 そうですね。一旦は仮設を設置するものの、本設に向けて、これはもちろん地元の方々、ＪＲとも協議を進めさせていただこうかとは思っておりますが、何分敷地のほうが、官地、総社市の土地がないもんですから、本設の場合においても、やはりＪＲの用地をお借りしなくちゃいけない可能性も出てきます。そういった場合に、こういったことになるのかも含めて、今後はそこはしっかりと詰めていきたいと思っております。今の時点では、本設をということで検討しているという状況でございます。

○山田雅徳委員長 高谷委員。

○高谷幸男委員 仮設トイレは仮設であろうと思いますし、御覧になった方もおられると思いますが、北小学校であるとか、東小学校であるとかというところへ、体育館の横に本格的な仮設と

いうか、仮設の本格的か、本格的な仮設というんかよく分かりませんが、いいものができております。あれがどれぐらいするのか、設計が要るのか分かりませんが、ああいうものであれば、もちろん大人も子どもも十分使えると思いますんで、そのあたり、金額的なことも考えていただければと思います。

○山田雅徳委員長 あたたか市民部長。

○三宅伸明あたたか市民部長 高谷委員がおっしゃられるように、本当に仮設でも最近是非常に本設並みといいますか、いいものはあるのは承知しております。

ただ、あそこの豪溪駅につきましては、下水道が完備されておられませんので、浄化槽を設置することになるかと思います。もしくは、備中川面駅にあるような簡易水洗タイプにするのか、そういったところも今後、まずは仮設はくみ取りにはなるんですけれども、簡易水洗という形でするんですけれども、本設に当たっては、しっかりそのあたりも設置できるかどうかも含めてしっかりと検討してまいりたいと思っております。

○山田雅徳委員長 他に質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○山田雅徳委員長　しばらく休憩いたします。

休憩　午後１時52分

再開　午後２時３分

○山田雅徳委員長　休憩を閉じて会議を再開いたします。

○山田雅徳委員長　しばらく休憩いたします。

休憩　午後２時４分

再開　午後２時26分

○山田雅徳委員長　休憩を閉じて会議を再開いたします。

他に質疑はありませんか。よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○山田雅徳委員長　では、これをもって質疑を終結いたします。

本件については、報告を受けたということにいたします。

以上をもちまして、本日の報告事項は終了いたしました。

これをもちまして、本委員会を閉会いたします。

閉会　午後２時26分

総社市議会委員会条例第30条第１項の規定により、ここに押印する。

総務生活委員会委員長　山田　雅徳